

なるほど! ワクワクながの

ながのご縁を



信都・長野市

私たちがくらす「長野市」のこと再発見する「なるほど!ワクワクながの」第2号です。

長野県と言えば「りんご」! 長野市と言えば「りんご」「そば」「もも」が有名!

長野県のりんご生産量は、157,200トン(2015年)で、全国2位です。特に、長野市のある北信地方が一番多く生産しています。長野県のりんごは、「信州りんご」として、東京や大阪、名古屋を中心に、遠くは、九州や中国・四国地方まで出荷されています。

長野市では、「ふじ」をはじめとして、いろいろなりんごの品種をさいばいしています。最近では「秋映」「シナノゴールド」「シナノスイート」のりんご3兄弟が人気です。ほかにも、まだまだいろいろなりんごがあります。みなさんも、長野市で育てられた、いろいろなりんごを味わってみましょう。

ふじ



りんご3兄弟



秋 映



シナノゴールド



シナノスイート

Q1

長野市でさいばいされているりんごは、そのまま食べてもおいしいですが、アップルパイなどのおかしやジャムなどによく使われるものもあります。それは次のうちどれでしょう?

① つがる

② おうりん

③ こうぎょく



答えはうらの下に

長野市120周年クイズにちよせん!

この、長野市の市章(マーク)は、1967年(昭和42年)につくられました。色は、青竹色。この色は、青い空とすんだ水を表す「青」と、木や草花をあらわす「緑」をあわせた色で、長野市の豊かな自然をあらわしています。

Q2

市章の形(デザイン)は、どのようなことをあらわしているでしょう。

- ① 長野市の漢字である「長」の字
- ② かたかなの「ナガノ」の「ナ」の字



答えはうらの下に

このキャラクターの名前を知ってる？わたしは「えこねこ」です！



えこねこ

しつぽが葉っぱ、おへそが「e」のかたちをしています。学校にくばられている環境情報チラシ「えこねくしょん」など、いろいろなところに登場している、長野市の環境学習イメージキャラクターです。

いいづなの森にあった1本の大きな木が最後につけたひとつの実から生まれました。ねこに似ているけど、じつはちがう生き物で、お日様ときれいな水と空気が大好きです。

長野市では、未来の環境について、みんなで考えるイベント「長野市環境こどもサミット」を開いています。今年も10月22日に、市の芸術館で開催します。えこねこも登場します。みなさんもいっしょに、身のまわりの環境やしぜんについて考えてみましょう。



今年のサミットでは、市内の学校のとりくみしようかいや、「もったいない」をテーマにした標語コンテストなどがよていされています。



しぜんやまわりの環境をまもるために、あなたができるることを書いてみましょう



Q3

「えこねこ」には、「エコポン」と「エコによろ」という友だちがいます。「エコによろ」は、虫倉山にある虫倉神社の守り神であるミミズの生まれかわりだそうです。では、「エコポン」は、何の動物の生まれかわりと言われているでしょうか。

- ① ねずみ
- ② たぬき
- ③ レッサーパンダ

答えは下に



答え Q1③ Q2① Q3② …次回の「なるほどワクワクながの」は10月発行予定です。